

## 《定例北海道函館方面公安委員会会議等概要》

令和7年7月9日（水）、次のとおり定例会議等を開催した。

### 1 審議・報告内容

#### (1) 函館方面通信指令・無線通話技能競技会の実施結果

鎌田地域課長から、函館方面通信指令・無線通話技能競技会の実施結果について報告を受けた。

中田委員から「こうしたものは日頃からの訓練が重要だと思う。競技会形式で実施することにより、訓練へのモチベーションも上がると思うので、継続していただきたい。」旨の発言があった。

齋藤委員長から「函館中央署の実技は、事案内容が大変わかりやすく伝わってきたという印象があった。競技として行うことで、真剣味も増すし、実際の現場でも必ず役に立つと思うので、続けていただきたい。」旨の発言があった。

#### (2) 令和7年函館方面囑託警察犬審査会の実施結果

諏訪田鑑識課長から、令和7年函館方面囑託警察犬審査会の実施結果について報告を受けた。

中田委員から「盲導犬の場合は、ストレスなどによって現役で働ける期間は短いと言われている。犬に特殊な技能を身に付けさせるには、大変な苦労があると思うし、指導手の後継者育成といった課題もある。継続的な運用に向け、各種取組や支援をお願いしたい。」旨の発言があった。

齋藤委員長から「犬の性格等によって得手不得手があることがわかった。最高得点を獲得した犬の実技は大変素晴らしいものであった。引き続きよろしくをお願いしたい。」旨の発言があった。

#### (3) 「2025函館マラソン」における交通対策等の実施結果

河奥交通課長から、「2025函館マラソン」における交通対策等の実施結果について報告を受けた。

中田委員から「出場者数も8千人に近づき、大変な警備になったと思うが事故なく完遂していただいた。熱中症で運ばれた方もなく、大変良い大会になったのではないかな。」旨の発言があった。

齋藤委員長から「フルマラソンを立ち上げて10年となるが、当初と比較して警備も大変スムーズになってきたと感じている。人気も高く、今後も続いていく大会だと思うので、引き続きよろしくをお願いしたい。」旨の発言があった。

#### (4) 令和7年夏の交通安全運動の実施

河奥交通課長から、令和7年夏の交通安全運動の実施について報告を受けた。

#### (5) 安全運転サポートカー試乗体験による啓発活動の実施

河奥交通課長から、安全運転サポートカー試乗体験による啓発活動の実施について報告を受けた。

中田委員から「アクセルとブレーキの踏み間違いなどによる事故を物理的に発生させないメカニズムを搭載した車の普及が今後益々必要になると感じている。高齢運転者自身に認知機能や運動機能の低下を自覚してもらうことも大切だと思うので、そうした取組も併せて継続願いたい。」旨の発言があった。

齋藤委員長から「サポートカーには、自分が原因で事故を起こすことはないと思えるほどの機能と安心感がある。これに慣れると、普通の車の運転に戸惑ってしまうほどである。事故防止に大きな効果があると思うので、普及に向けて継続的な啓発をお願いしたい。」旨の発言があった。

### 2 決裁・報告内容

#### (1) ヒグマ対策リモート研修会の開催結果について報告を受けた。

#### (2) 警備業者に対する行政処分について報告を受け、決裁を行った。

#### (3) ストーカー規制法に基づく禁止命令等の実施結果について報告を受け、決裁を行った。

以 上